

運輸安全報告書

1. 輸送の安全に関する基本方針

当社では、全社員で安全を最優先し、お客様に「安全・安心・気持ちいい」サービスの提供を行える組織づくりを進めて参ります。

2. 安全方針

- ・社内団結して輸送の安全を最優先にして行動します。
- ・法令や規則を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行します。
- ・常に輸送の安全確保に対する問題意識を持ち、継続的に見直し改善します。

3. 事故発生状況

別紙「平成31年度輸送の安全目標の達成状況」をご参照ください。

4. 輸送の安全に関する重点施策

「乗務員が安心して運行できる運行管理の徹底を図る」

お客様に、直接サービスを提供する乗務員が安心してサービスを提供する為に、乗務員に『余裕』を与えることのできるサポートを積極的に行います。

- ・配車場所でのお客様とのスムーズな乗降の準備
- ・適度な休憩地の設定及び待機時の駐車スペースの確保
- ・季節・天候に合わせてた準備を行う為の情報提供

等

「乗務員は体調を整え充分準備を整える」

乗務員は、お客様の命をお預かりして運行するという使命を忘れません。

その為には、体調管理と十分な準備を怠りません。

- ・体に不調が有るときは、すぐに申し出る。「大丈夫だろう」は言わない
- ・自信をもって仕事に臨む。運行3日前までにはルートは全て確認を済ませます
- ・心に余裕を持ち、お客様をしっかりと見てお客様に合わせたサービスの提供をします

等

「乗務員も運行管理も車輛の知識をしっかり持ちスムーズな運行を目指す」

当社にとって、バスはお客様にサービスを提供する大切なステージであることを忘れません。

- ・お客様が快適に過ごせる空間となる様、清掃を怠らない
- ・車輛点検は毎日実施し、少しの危険も見逃さない
- ・季節毎に車輛の特性を踏まえ、備品の携行やリスクへの備えを怠らない

等

有限会社白馬交通
代表取締役 遠藤 孝

平成31年度輸送の安全目標の達成状況

◆期間 平成31年10月1日～令和1年9月30日

◆安全目標

- ① 人身事故 31年度目標 0件
- ② 物損事故 31年度目標 0件
- ③ 車内事故 31年度目標 0件
- ④ 車輻事故 31年度目標 0件

◆目標達成状況

- ① 人身事故 31年度実績 0件
- ② 物損事故 31年度実績 2件 (30年度3件)
- ③ 車内事故 31年度実績 0件
- ④ 車輻事故 31年度実績 1件 (30年度1件)

◆総括

人身事故等は無かったが、不注意による物損事故が発生してしまった。

冬季については、無事故でこれたがこれは冬季は路面が雪等により悪路となる為、個々の乗務員がしっかりと注意できていたことが要因として無事故が達成できたと考えます。一人ひとりが意識することで「事故は無くせる」意識を持つ事の大切さを改めて実感しています。

しかし、今年度発生してしまった事故は、全てヒューマンエラーによる事故であった。次年度は運転者の運転特性・経験を踏まえた適切な指導を日々行い、事故は人が起こすと言う観点から、事故の芽に気付ける職員、事故を起こさない組織になることをより強化していきます。

また来期は、ドライブレコーダーを全車両に一新し、定期的な映像確認をすることにより、個々の乗務員が客観的視点を持ち、輸送の安全確保はもとよりお客様の快適性の確保にも努められるよう指導監督を行いたい。